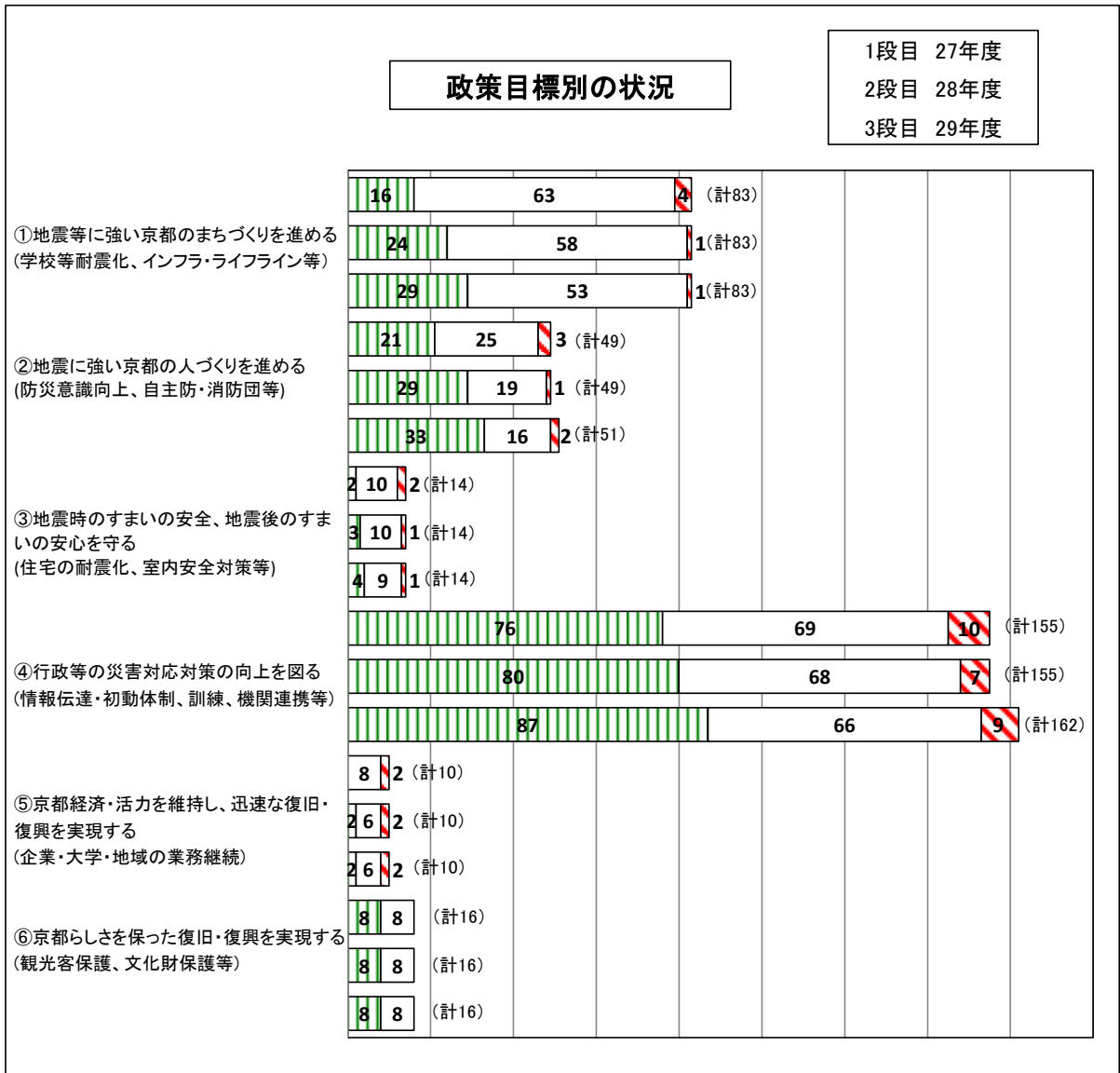
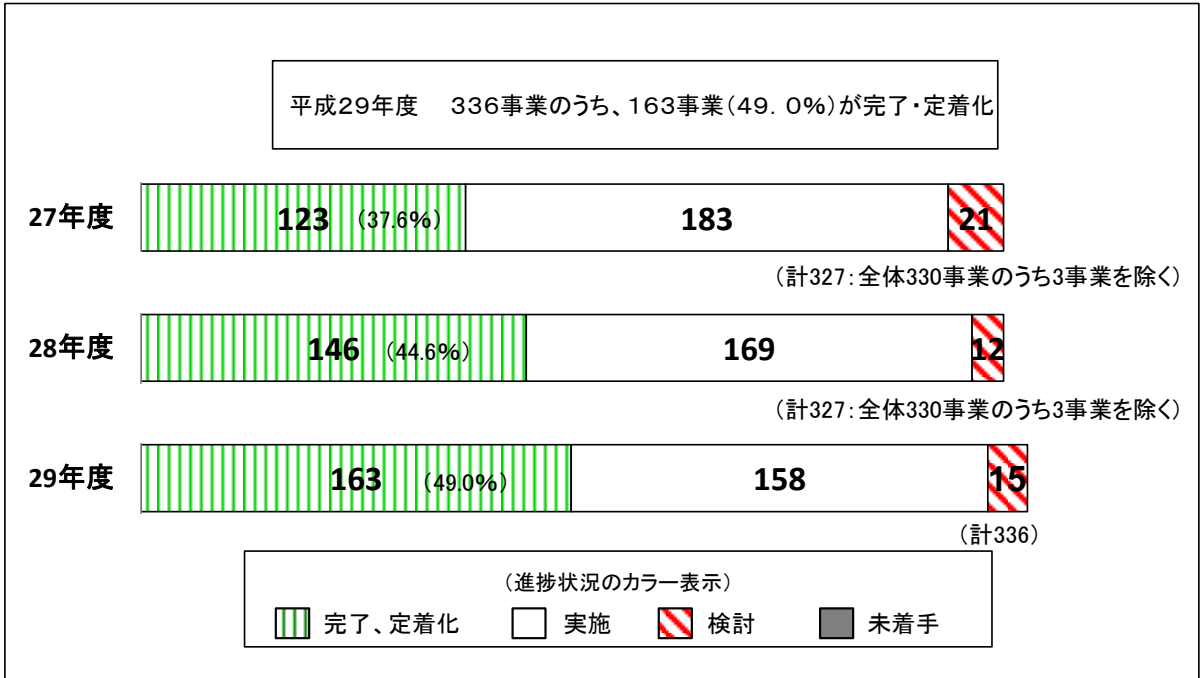


京都府戦略的地震防災対策推進部会の状況について

1 戦略的地震防災対策推進プランの進捗について

(1) 平成29年度の進捗状況
全体として概ね順調に推移



(2) 主な数値目標の目標達成状況(推進プラン計画期間:平成27~31年度)

事業【目標値】	現状(平成29年度末)
防災拠点施設の耐震化 【95%】	91.4%
公立小中学校の耐震化 【100%】	100%
府立学校の耐震化 【100%】	100%
住宅の耐震化 【95%に近づける(H36)】	83%(H27)
緊急輸送道路の道路橋耐震改修 【100%】	100%

2 第二次京都府戦略的地震防災対策指針及び推進プランの修正について

次の観点から、別紙のとおり戦略的地震防災対策指針及び推進プランを見直す。

- ・「日本海における最大クラスの地震・津波による被害想定」の実施による見直し
- ・南海トラフ地震等の発生確率の更新による見直し

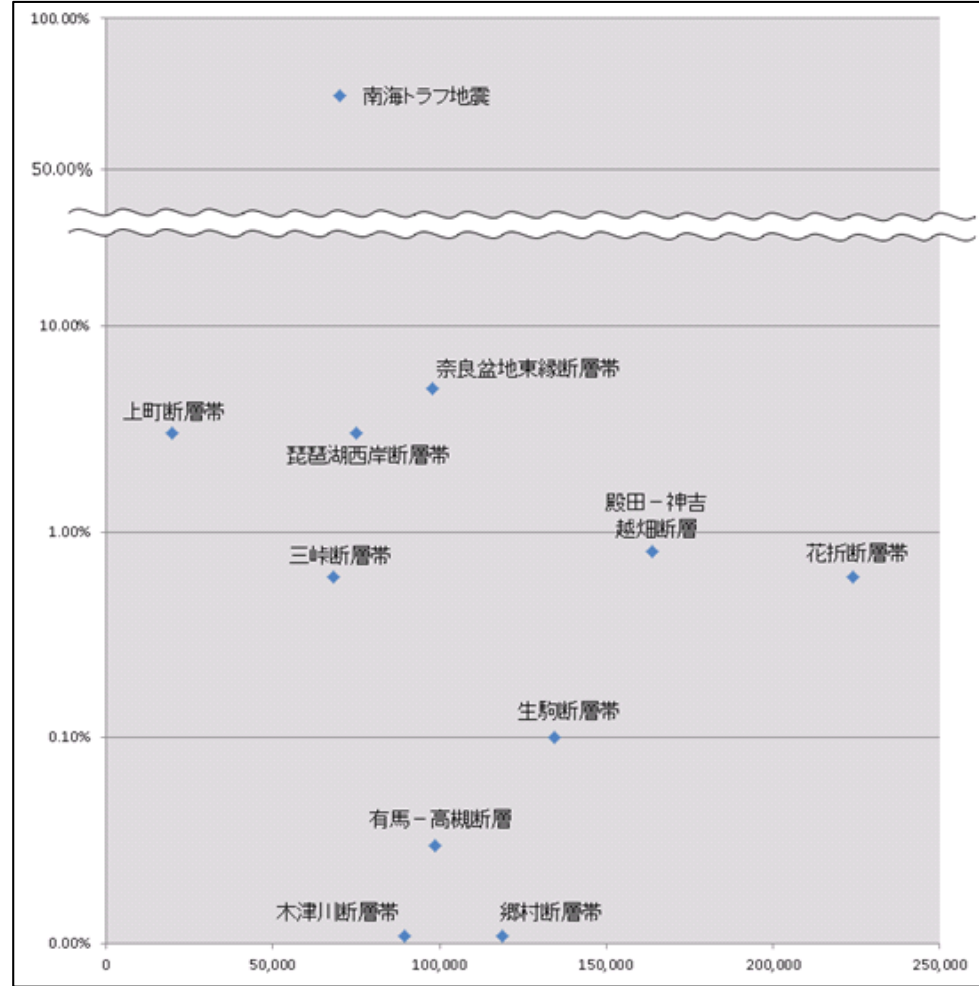
3 戦略的地震防災対策推進部会の評価

- 第二次京都府戦略的地震防災対策指針及び推進プランの修正については、事務局案のとおり承認する。
- 「検討」となっている事業については、今後の進め方を点検し、一層推進を図ること。

旧	
頁	第1章 戦略的地震防災対策指針の改定に当たって
	2 京都府を取り巻く地震災害のリスク
	(1) 京都府地震被害想定調査結果 (略)
3	また、平成24年8月に内閣府が公表した南海トラフ地震の被害想定に関するデータに基づき、本府市町村別の被害想定を公表した。 (追加)
	これらの結果、京都府で予想される地震災害について、次のような点が判明した。
	<地震被害数量> (略)
4	(追加)
5	(4) 京都府として特に考慮すべき2種類の地震シナリオ (略)
6	イ 海溝型（南海トラフ地震） 今後30年以内に発生する確率が70%程度と極めて高く、被害地域は他府県を含め広域に渡るが、京都府内の被害は直下型地震に比べ小さい。 (略)
	(図) 想定される建物被害数と今後30年間の地震発生確率

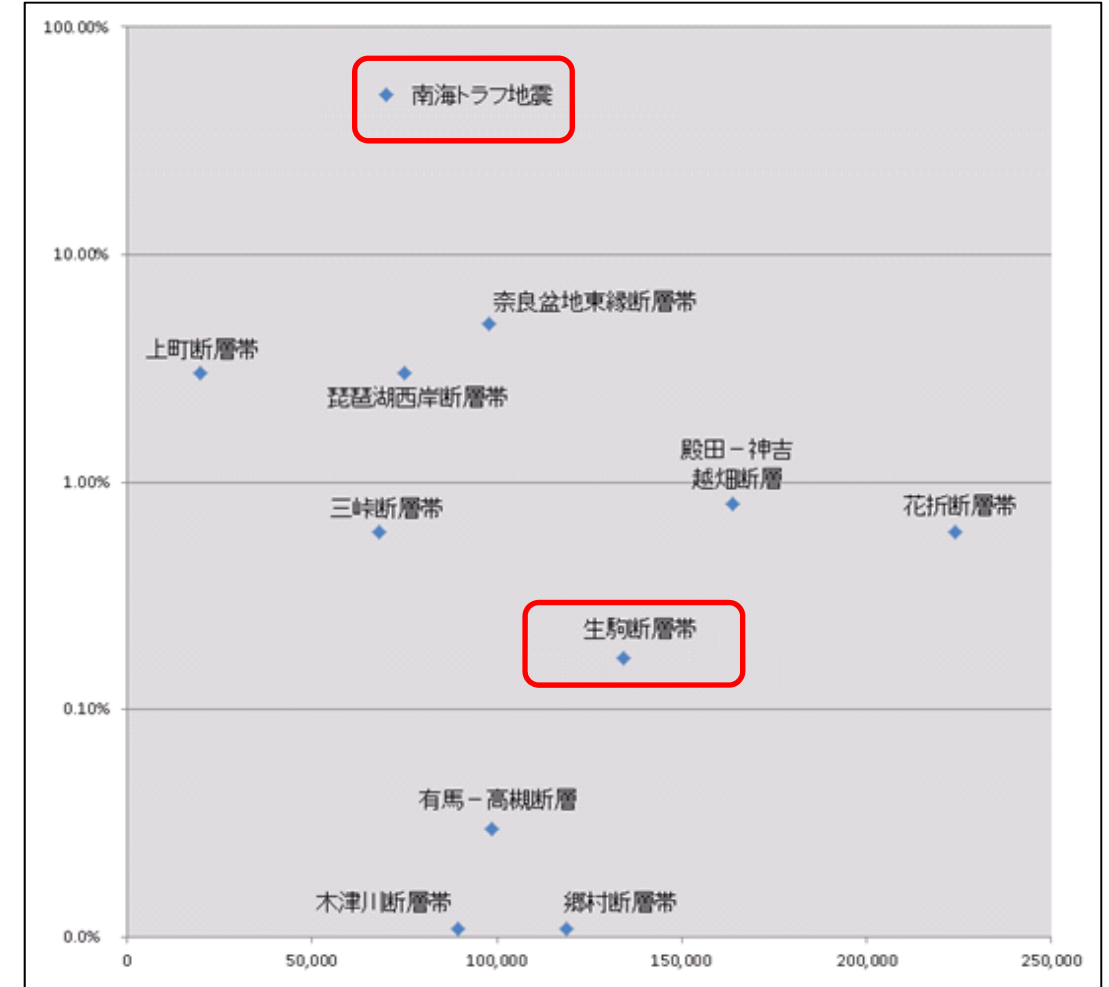
新																																																																																																																																																									
頁	第1章 戦略的地震防災対策指針の改定に当たって																																																																																																																																																								
	2 京都府を取り巻く地震災害のリスク																																																																																																																																																								
	(1) 京都府地震被害想定調査結果 (略)																																																																																																																																																								
3	また、平成24年8月に内閣府が公表した南海トラフ地震の被害想定に関するデータに基づき、本府市町村別の被害想定を公表した。 <u>さらに、平成26年に国の調査検討会が日本海における最大クラスの断層モデルを提示したことから、平成29年5月に「日本海における最大クラスの地震・津波による被害想定」を公表した。</u>																																																																																																																																																								
	これらの結果、京都府で予想される地震災害について、次のような点が判明した。																																																																																																																																																								
	<地震被害数量> (略)																																																																																																																																																								
4	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">断層名</th> <th rowspan="3">最大予測震度</th> <th colspan="4">人的被害</th> <th colspan="3">建物被害</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">死者数 (人)</th> <th colspan="2">負傷者数 (人)</th> <th rowspan="2">要救助者数 (人)</th> <th rowspan="2">短期避難者数 (人)</th> <th rowspan="2">全壊 (棟)</th> <th rowspan="2">半壊・一部半壊 (棟)</th> <th rowspan="2">焼失建物 (棟)</th> </tr> <tr> <th>重傷者数 (人)</th> <th>軽傷者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">日本海中部地震</td> <td>地震</td> <td>0</td> <td>50</td> <td>20</td> <td>-</td> <td>170</td> <td>0</td> <td>160</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">F20</td> <td>地震</td> <td>0</td> <td>150</td> <td>60</td> <td>-</td> <td>380</td> <td>0</td> <td>360</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>0</td> <td>150</td> <td>60</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>360</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">F24</td> <td>地震</td> <td>30</td> <td>170</td> <td>60</td> <td>-</td> <td>490</td> <td>10</td> <td>510</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>30</td> <td>170</td> <td>60</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>510</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">F49</td> <td>地震</td> <td>200</td> <td>190</td> <td>60</td> <td>0</td> <td>1,120</td> <td>220</td> <td>960</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>200</td> <td>180</td> <td>60</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>80</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">F52</td> <td>地震</td> <td>60</td> <td>430</td> <td>80</td> <td>0</td> <td>3,820</td> <td>430</td> <td>2,750</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>0</td> <td>240</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>410</td> <td>1,890</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">F53(若狭湾内断層)</td> <td>地震</td> <td>1,180</td> <td>8,270</td> <td>1,440</td> <td>1,520</td> <td>58,820</td> <td>15,390</td> <td>31,490</td> <td>10,570</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>880</td> <td>7,940</td> <td>1,320</td> <td>1,520</td> <td>0</td> <td>15,320</td> <td>30,610</td> <td>10,570</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">F54(郷村断層)</td> <td>地震</td> <td>5,410</td> <td>18,020</td> <td>6,490</td> <td>6,910</td> <td>115,320</td> <td>65,410</td> <td>36,270</td> <td>18,530</td> </tr> <tr> <td>津波</td> <td>5,400</td> <td>17,970</td> <td>6,480</td> <td>6,910</td> <td>0</td> <td>65,400</td> <td>36,120</td> <td>18,530</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; color: red;">日本海における最大クラスの地震・津波による被害想定(平成29年)</p>	断層名	最大予測震度	人的被害				建物被害			死者数 (人)	負傷者数 (人)		要救助者数 (人)	短期避難者数 (人)	全壊 (棟)	半壊・一部半壊 (棟)	焼失建物 (棟)	重傷者数 (人)	軽傷者数 (人)	日本海中部地震	地震	0	50	20	-	170	0	160	-	津波	-	-	-	-	-	-	-	-	F20	地震	0	150	60	-	380	0	360	-	津波	0	150	60	-	0	0	360	-	F24	地震	30	170	60	-	490	10	510	-	津波	30	170	60	-	0	10	510	-	F49	地震	200	190	60	0	1,120	220	960	-	津波	200	180	60	0	0	20	80	-	F52	地震	60	430	80	0	3,820	430	2,750	0	津波	0	240	10	0	0	410	1,890	0	F53(若狭湾内断層)	地震	1,180	8,270	1,440	1,520	58,820	15,390	31,490	10,570	津波	880	7,940	1,320	1,520	0	15,320	30,610	10,570	F54(郷村断層)	地震	5,410	18,020	6,490	6,910	115,320	65,410	36,270	18,530	津波	5,400	17,970	6,480	6,910	0	65,400	36,120	18,530
断層名	最大予測震度			人的被害				建物被害																																																																																																																																																	
				死者数 (人)	負傷者数 (人)		要救助者数 (人)	短期避難者数 (人)	全壊 (棟)	半壊・一部半壊 (棟)	焼失建物 (棟)																																																																																																																																														
		重傷者数 (人)	軽傷者数 (人)																																																																																																																																																						
日本海中部地震	地震	0	50	20	-	170	0	160	-																																																																																																																																																
	津波	-	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																
F20	地震	0	150	60	-	380	0	360	-																																																																																																																																																
	津波	0	150	60	-	0	0	360	-																																																																																																																																																
F24	地震	30	170	60	-	490	10	510	-																																																																																																																																																
	津波	30	170	60	-	0	10	510	-																																																																																																																																																
F49	地震	200	190	60	0	1,120	220	960	-																																																																																																																																																
	津波	200	180	60	0	0	20	80	-																																																																																																																																																
F52	地震	60	430	80	0	3,820	430	2,750	0																																																																																																																																																
	津波	0	240	10	0	0	410	1,890	0																																																																																																																																																
F53(若狭湾内断層)	地震	1,180	8,270	1,440	1,520	58,820	15,390	31,490	10,570																																																																																																																																																
	津波	880	7,940	1,320	1,520	0	15,320	30,610	10,570																																																																																																																																																
F54(郷村断層)	地震	5,410	18,020	6,490	6,910	115,320	65,410	36,270	18,530																																																																																																																																																
	津波	5,400	17,970	6,480	6,910	0	65,400	36,120	18,530																																																																																																																																																
5	(4) 京都府として特に考慮すべき2種類の地震シナリオ (略)																																																																																																																																																								
6	イ 海溝型（南海トラフ地震） 今後30年以内に発生する確率が70%~80%と極めて高く、被害地域は他府県を含め広域に渡るが、京都府内の被害は直下型地震に比べ小さい。 (略)																																																																																																																																																								
	(図) 想定される建物被害数と今後30年間の地震発生確率																																																																																																																																																								

地震発生確率

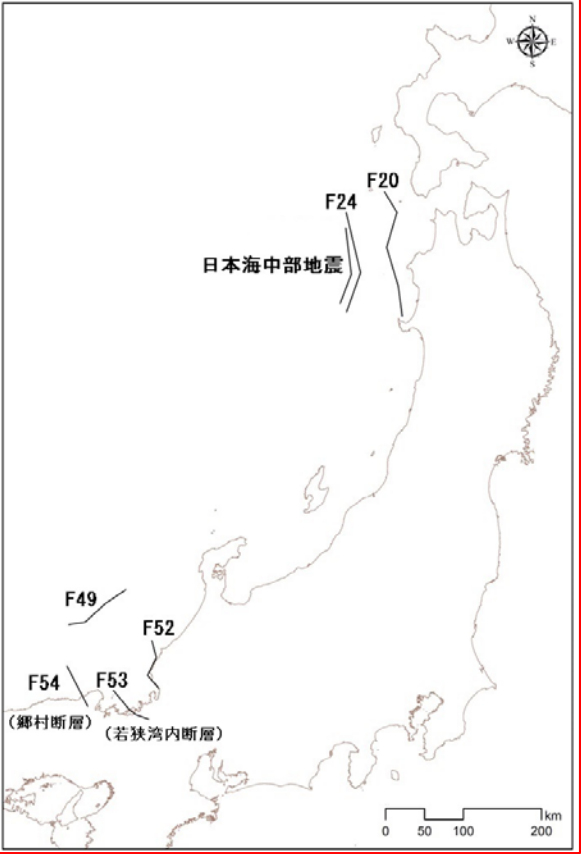


建物被害数 (棟)

地震発生確率



建物被害数 (棟)

旧		新	
頁	第一 総 則	頁	第一 総 則
3	<p>6 地域特性に応じた対策の推進</p> <p>(1)地震のリスク</p> <p>②直下型地震</p> <p>また、中丹・丹後地域では、平成26年8月に国土交通省が発表した断層モデル等を基に、平成27年度に津波浸水想定を実施したところ最大10.9mの津波水位が想定された。これを踏まえ、平成28年度には、津波被害想定の実施や津波災害警戒区域等の指定を行ったところである。</p> <p>【地震のリスク】</p> <p>南海トラフ地震</p> <p>○今後30年で、70%程度の発生確率</p> <p>直下型地震</p> <p>府内に大きな被害を与える断層（発生確率）</p> <p>生駒（ほぼ0%～0.1%）</p> <p>[参考資料]</p> <p>(略)</p> <p>(追加)</p>	3	<p>6 地域特性に応じた対策の推進</p> <p>(1)地震のリスク</p> <p>②直下型地震</p> <p>また、中丹・丹後地域では、平成26年8月に国土交通省が発表した断層モデル等を基に、平成27年度に津波浸水想定を実施したところ最大10.9mの津波水位が想定された。これを踏まえ、平成28年度に津波災害警戒区域を指定し、平成29年度には「日本海における最大クラスの地震・津波による被害想定」を公表したところである。</p> <p>【地震のリスク】</p> <p>南海トラフ地震</p> <p>○今後30年以内で、70%～80%の発生確率</p> <p>直下型地震</p> <p>府内に大きな被害を与える断層（発生確率）</p> <p>生駒（ほぼ0%～0.2%）</p> <p>[参考資料]</p> <p>(略)</p> <p>【京都府に津波の影響が大きい活断層の位置】</p> 
5		5	
6	<p>【地震発生確率と想定被害数量】</p> <p>断層名 : 今後30年以内の発生確率 地震調査研究推進本部公表値 (H27.1.1基準)</p> <p>生駒断層 : ほぼ0%～0.1%</p> <p>南海トラフ地震 : 約70%</p>	6	<p>【地震発生確率と想定被害数量】</p> <p>断層名 : 今後30年以内の発生確率 地震調査研究推進本部公表値 (H30.1.1基準)</p> <p>生駒断層 : ほぼ0%～0.2%</p> <p>南海トラフ地震 : 70%～80%</p>

(追加)

断層名	最大 予測震度	今後30年以内の発 生確率 地震調査研究推進 本部公表値 (H30.1.1基準)	人的被害					建物被害		
			死者数 (人)	負傷者数 (人)		要救助 者数 (人)	短期 避難者数 (人)	全壊 (棟)	半壊・ 一部半壊 (棟)	焼失建物 (棟)
				軽傷者数 (人)	重傷者数 (人)					
日本海中部地震	地震 津波	1	0 0	50 50	20 20	0 0	170 0	0 0	160 160	0 0
F20	地震 津波	3	0 0	150 150	60 60	0 0	380 0	0 0	360 360	0 0
F24	地震 津波	3	30 30	170 170	60 60	0 0	490 0	10 10	510 510	0 0
F49	地震 津波	5強	200 0	190 10	60 0	0 0	1,120 0	220 20	960 80	0 0
F52	地震 津波	6弱	60 0	430 240	80 10	0 0	3,820 0	430 410	2,750 1,890	0 0
F53(若狭湾内断層)	地震 津波	7	1,180 880	8,270 7,940	1,440 1,320	1,520 1,520	58,820 0	15,390 15,320	31,490 30,610	10,570 10,570
F54(郷村断層)	地震 津波	7	5,410 5,400	18,020 17,970	6,490 6,480	6,910 6,910	115,320 0	65,410 65,400	36,270 36,120	18,530 18,530

日本海における最大クラスの地震・津波による被害想定(平成29年)

第三 指針の目標達成の具体的事業一覧

1 地震等に強い京都のまちづくりを進める

1-3-1 道路、河川等の整備・耐震化を進める	
50	○港湾施設の整備を進める ・耐震強化岸壁及び緊急輸送道路の、維持管理計画に基づいた計画的な長寿命化対策の実施 ・多目的国際ターミナルの整備(京都舞鶴港舞鶴国際ふ頭) ・国際フェリーターミナルの整備(京都舞鶴港前島ふ頭)
	●建設交通部

18

6 京都らしさを保った復旧・復興を実現する

1-2-1 防災拠点施設の耐震化を進める<重点>	
324	○文化財の耐震化、防火対策等を進める ・国および府の指定・登録文化財保存修理等への補助(歴史的建造物等保存伝承事業) ・巡視による指定・登録文化財の適切な保護管理の指導助言(指定文化財等巡視事業)
	●教育庁、市町村、消防組合、文化財所有者

44

第三 指針の目標達成の具体的事業一覧

1 地震等に強い京都のまちづくりを進める

1-3-1 道路、河川等の整備・耐震化を進める	
50	○港湾施設の整備を進める ・耐震強化岸壁及び緊急輸送道路の、維持管理計画に基づいた計画的な長寿命化対策の実施 ・国際物流ターミナルの整備(京都舞鶴港舞鶴国際ふ頭) ・国際フェリーターミナルの整備(京都舞鶴港前島ふ頭)
	●建設交通部

18

6 京都らしさを保った復旧・復興を実現する

1-2-1 防災拠点施設の耐震化を進める<重点>	
334	○文化財の耐震化、防火対策等を進める ・国および府の指定・登録・ 暫定登録 文化財保存修理等への補助(歴史的建造物等保存伝承事業) ・巡視による指定・登録・ 暫定登録 文化財の適切な保護管理の指導助言(指定文化財等巡視事業)
	●教育庁、市町村、消防組合、文化財所有者

44